

令和6年度版

～ 地域が見守り育む「はぐくみ文化」の推進 ～

# 放課後まなび教室

健やか



自主的



ま

安心安全

な

居場所

び



学びの場



育ち

京都市子ども若者はぐくみ局

## 放課後まなび教室とは…

学校施設を活用し、地域の方々、PTA、学生等の皆様の参画のもと、子どもたちの学習の習慣づけを図る「自主的な学びの場」と「安心安全な居場所」を提供する取組です。京都市立の全小学校で実施しています。

## 事業概要

- 対象 原則として、その小学校に在籍する児童
- 費用 参加料は無料で、保険料は1人当たり年額800円  
※ 教材費が必要となる場合は別途実費負担があります。
- 日時 月曜日から金曜日のうち、週3日～5日（学校により異なります。）  
授業終了後から最長午後6時まで  
※ 終了時刻や長期休業期間中の実施の有無は学校により異なります。
- 場所 学校の専用教室、図書室、特別教室など
- 活動例
  - 自主学习  
宿題、予習・復習、プリント、読書、音読など
  - 創作・交流・体験活動  
手芸、工作、折り紙、百人一首、パズル、将棋など
  - 季節的・定期的行事  
陶芸教室、押し花づくり、年賀状づくり、漢字検定など
- 運営 学校ごとに組織する実行委員会に委託
- 実施体制
  - 学習アドバイザー  
教室の責任者、安全管理、活動の支援
  - 学習サポーター  
学習アドバイザーの補佐、活動の支援



### 子どもの声



- ・ みんなと一緒に自主学习すると、やる気が出てくる。
- ・ 宿題が早く終わるのでうれしい。
- ・ 地域の方と話をしたり、教えてもらえるので楽しい。

### 保護者の声



- ・ 自分自身の時間的・精神的なゆとりが生まれた。
- ・ 普段の授業や家庭では経験できない貴重な場となっている。
- ・ 子どもの人間関係の幅が広がった。

### スタッフの声



- ・ 近所で子どもたちから声をかけられるようになった。
- ・ 子どもたちから、毎回元気をもたらしている。
- ・ 自分自身の生涯学習の場となっている。

### 教職員の声



- ・ 地域の方々の熱心な運営で、有意義な活動ができている。
- ・ 子どもたちに自ら学ぶ姿勢が見られるようになった。
- ・ 担任と連携をとり、細やかな対応を心掛けてくださっている。

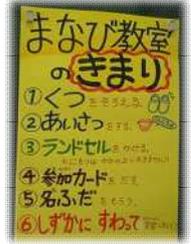
# 一日の活動の例

授業終了

さあ、放課後まなび教室へ！

教室入室

こんにちは。  
よろしくお願いします！



まずは、参加カードを提出。  
自分の名札もとります。



今日は 5 時まで、まなび  
教室で過ごします。



昨日は漢字プリントをしたから、  
今日は計算にチャレンジ。

自主学習



自分のペースでプリント学習。  
丸付けをお願いします。

読書



じっくり読書。目指せ 100 冊。  
調べ学習もできるよ。

活動



友だちや地域の方とカルタとり。  
ゆったり流れるほっこりタイム。  
楽しいな。

教室退出

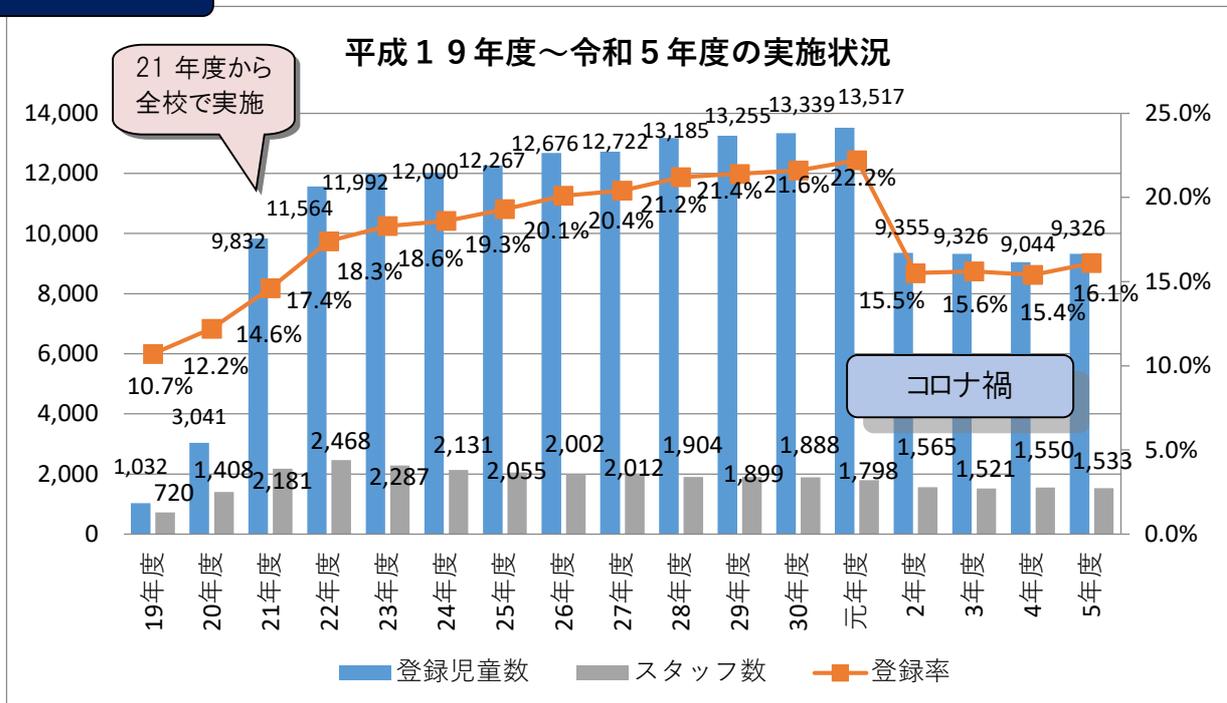
ありがとうございました。

下校

気をつけて帰ろう！

上記は、あくまで一例です。学校ごとに活動内容やルールも異なります。また、様々な体験活動（例：工作、絵手紙、書道、珠算、楽器、茶道）などを行うこともあります。

## 実施状況



## 放課後まなび教室、放課後ほっと広場、児童館・学童クラブ事業の比較

	放課後まなび教室	放課後ほっと広場		児童館・学童クラブ
		放課後まなび教室	ゆうゆうクラブ (学童クラブ機能)	
概要	放課後の子どもたちに、学習の習慣化を図る「自主的な学びの場」と「安心・安全な居場所」を提供	「放課後まなび教室」と「学童クラブ」機能を有する事業（「ゆうゆうクラブ」）とを緊密な連携のもとに運営		<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童館事業（自由来館） 遊びや体験活動を通じた児童の健全育成・交流</li> <li>■学童クラブ事業 昼間留守家庭児童の家庭に代わる生活の場</li> </ul>
対象	原則としてその小学校に在籍する1～6年生（登録制）	同左	その小学校に在籍する1～6年生の昼間留守家庭児童（登録制）	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童館事業（自由来館） 0～18歳の児童とその保護者</li> <li>■学童クラブ事業（登録制） 1～6年生の昼間留守家庭児童</li> </ul>
日時	月～金曜日のうち週3～5日 放課後～最長午後6時 ※終了時刻は学校・季節により異なる ※長期休業中の実施の有無は、学校により異なる ※土・日・祝・盆休み・年末年始は閉室	同左	<ul style="list-style-type: none"> <li>■月～金曜日 放課後～午後6時半</li> <li>■土・長期休業中 午前8時～午後6時半</li> <li>※日・祝・年末年始は閉所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童館事業（自由来館） 月～土曜日 午前10時～午後6時半</li> <li>■学童クラブ事業 月～金曜日 放課後～午後6時半 土・長期休業中 午前8時～午後6時半 ※日・祝・年末年始は閉所</li> </ul>
内容	宿題・読書等の自主学習 文化的な活動等	宿題・読書等の自主学習や、生活の場としての健全育成活動を実施		生活の場としての健全育成活動（遊び・体験・交流活動）
負担	保険料（年額800円） 参加料は無料 （必要に応じて、教材費等は実費負担）	同左	月額の利用料金が必要 おやつ代、保険料等は実費負担	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童館事業（自由来館） 無料（実費負担あり）</li> <li>■学童クラブ事業 月額の利用料金が必要 おやつ代、保険料等は実費負担</li> </ul>
スタッフ	学習アドバイザー、 学習サポーター （地域、元教員、学生の方等）	同左	放課後児童支援員 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童館 児童厚生員 等</li> <li>■学童保育所※ 放課後児童支援員 等</li> <li>※学童クラブのみ実施</li> </ul>

各事業の詳細については、京都市ホームページ「京都市情報館」を御覧ください。

■[放課後まなび教室](#) ■[児童館・学童クラブ事業](#)



放課後まなび教室事業の各教室の実践事例等をまとめた「放課後まなび教室実践事例集」、広報紙「放課後まなび教室ニュース」も、左記ホームページに掲載しています。

なお、放課後まなび教室の各教室の取組内容、実施曜日、参加申込などについては、児童が在籍する学校（実行委員会）に直接お問い合わせください。

京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課

住所 〒604-8171 京都市中京区烏丸御池下る虎屋町 566-1 井門明治安田生命ビル 2階  
電話 (075) 748-0016、(075) 746-7610



令和6年11月発行

京都市印刷物 第063120号



子育て支援ポータルサイト「はぐくもKYOTO」発信中！  
<https://kyoto-city.mamafre.jp/>

